



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

2013年3月期 決算説明資料

2013年6月18日

株式会社ケアサービス
(JASDAQ 2425)

- P.3 第22期策定中期経営計画の概要（14/3月期～16/3月期）

- P.14 13/3月期決算概要
14/3月期業績予想概要

- P.28 参考資料

第22期策定中期経営計画の概要

(14/3月期～16/3月期)

企業理念

- 私たちは、お客様一人ひとりの尊厳に共感したサービスを提供します
- 私たちは、全従業員とその家族の幸せを追求します

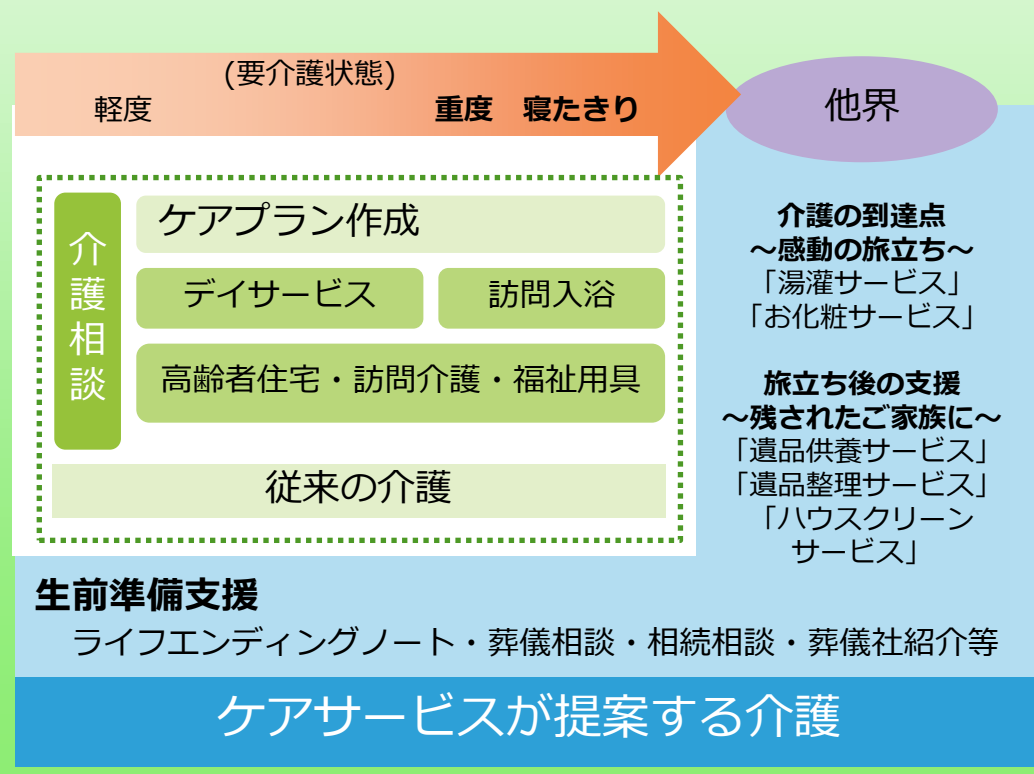
第22期策定 中期経営計画の骨子

- 事業シナジーの極大化に向けた事業基盤・
情報発信強化

当社サービスの使命

『心豊かな人生を、そして感動の旅立ち』

「死を見つめ、人とのつながりを感じながら生きていくこと」を理解し、心から考えることで、介護サービスの選択、生前準備から天国への旅立ちに至る、全体的な介護サービスの実現を目指します



事業戦略：事業シナジーの極大化に向けた事業基盤・情報発信強化

介護事業

- 東京23区ドミナント地域における競争力の強化
 - ・ 更なる新規出店、デイサービス店舗のスクラップ&ビルドの推進
- 東京都内(東京23区以外)におけるドミナント化の推進
- 医療機関との連携推進

エンゼルケア事業

- 事業エリア拡大と収益向上の推進
 - ・ 首都圏の深耕
 - ・ エリア内事業所の細分化

情報発信の強化

サービス付き高齢者向け住宅事業 (フォーライフ事業)

- 医療機関とのより緊密な連携のもと、首都圏での施設開設の推進

■ 市場環境の前提

- 社会の高齢化は引き続き進むものの、新規事業者の参入等により、競争はさらに激化
- 3年に1度の介護報酬改定については、今後とも報酬抑制の傾向が継続

【ご参考】

	(単位)	13/3月期 実績	14/3月期 予想	15/3月期 計画	16/3月期 計画	14/3月期 vs. 16/3月期 変化率
売上高	(百万円)	6,912	7,480	8,251	9,408	25.8%
介護事業	(百万円)	5,063	5,680	6,418	7,528	32.5%
エンゼルケア事業	(百万円)	1,482	1,412	1,434	1,459	3.3%
フォーライフ事業	(百万円)	366	388	398	421	8.5%
営業利益	(百万円)	393	317	430	500	57.7%
経常利益	(百万円)	389	307	420	491	59.9%
当期純利益	(百万円)	244	175	235	274	56.6%
主要拠点数						
デイサービス	(拠点)	51	57	65	73	28.1%
エンゼルケア	(拠点)	19	22	26	32	45.5%
フォーライフ※	(拠点)	3	3	3	3	0.0%

※ 特定施設入居者生活介護の認可を受けております

■ 次期成長に向けた強い体制作り

- 「家族の絆」を基礎とするケアサービスフィロソフィの徹底
- 従業員の生活力向上に向け、賞与をベースとした年収増（前期比6%増）
- 新卒採用強化
- 専門性の高い介護領域への戦略的シフトに向けた組織力強化（外部専門家の招聘）
- 情報発信強化



ケアサービスの
あるべき姿を支える
「ケアサービスフィロソフィ」

■ 介護事業

- 新規出店の推進
- デイサービスにおける既存拠点の稼働率向上、認知症対応型拠点の増設
- Aタイプ（モデル店舗）の横展開
- 訪問入浴・訪問介護サービスにおける一日当たり生産性の向上

■ エンゼルケア事業

- エリア内事業所の細分化による効率化推進

■ フォーライフ事業

- 入居率の向上
- 看取りの実施

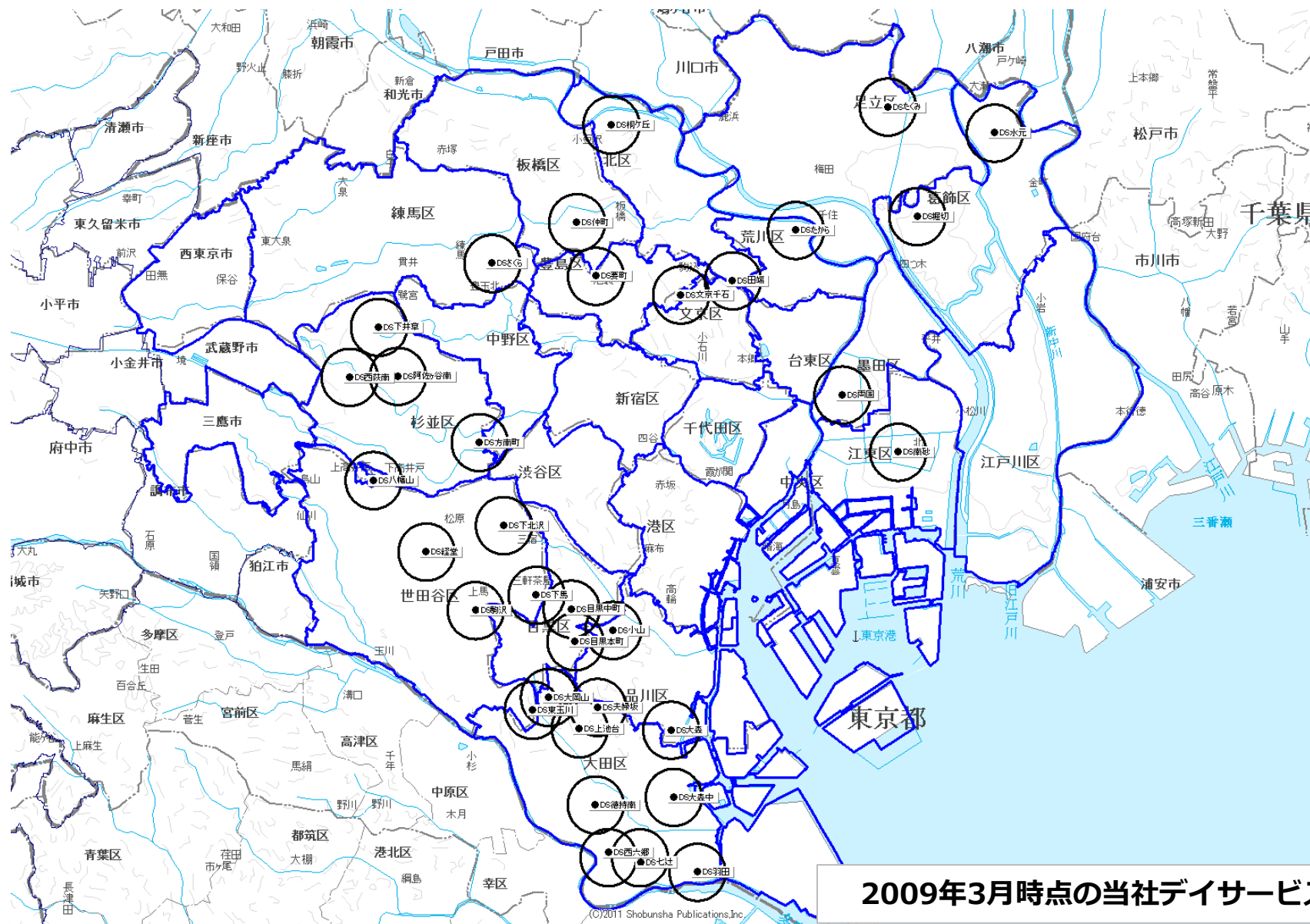
東京23区内 高齢者人口分布

黄色：65歳以上の要介護者数が多く、かつ25歳～69歳人口が多い地域



出所：Terra Mapで作成

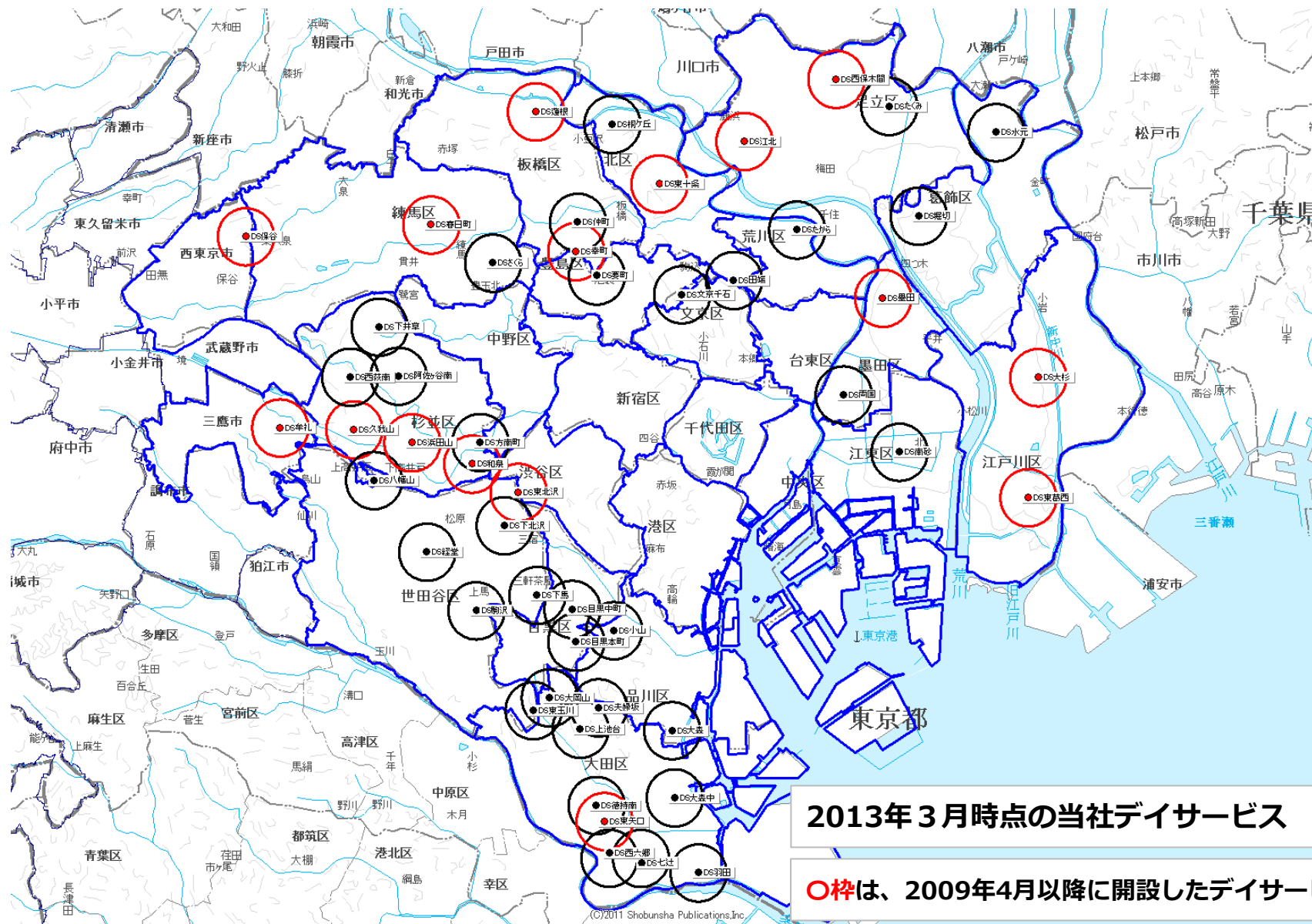
東京都内 当社デイサービス (2009年3月末時点)



2009年3月時点の当社デイサービス 34店舗

出所 : Terra Map

東京都内 当社デイサービス (2013年3月末時点)

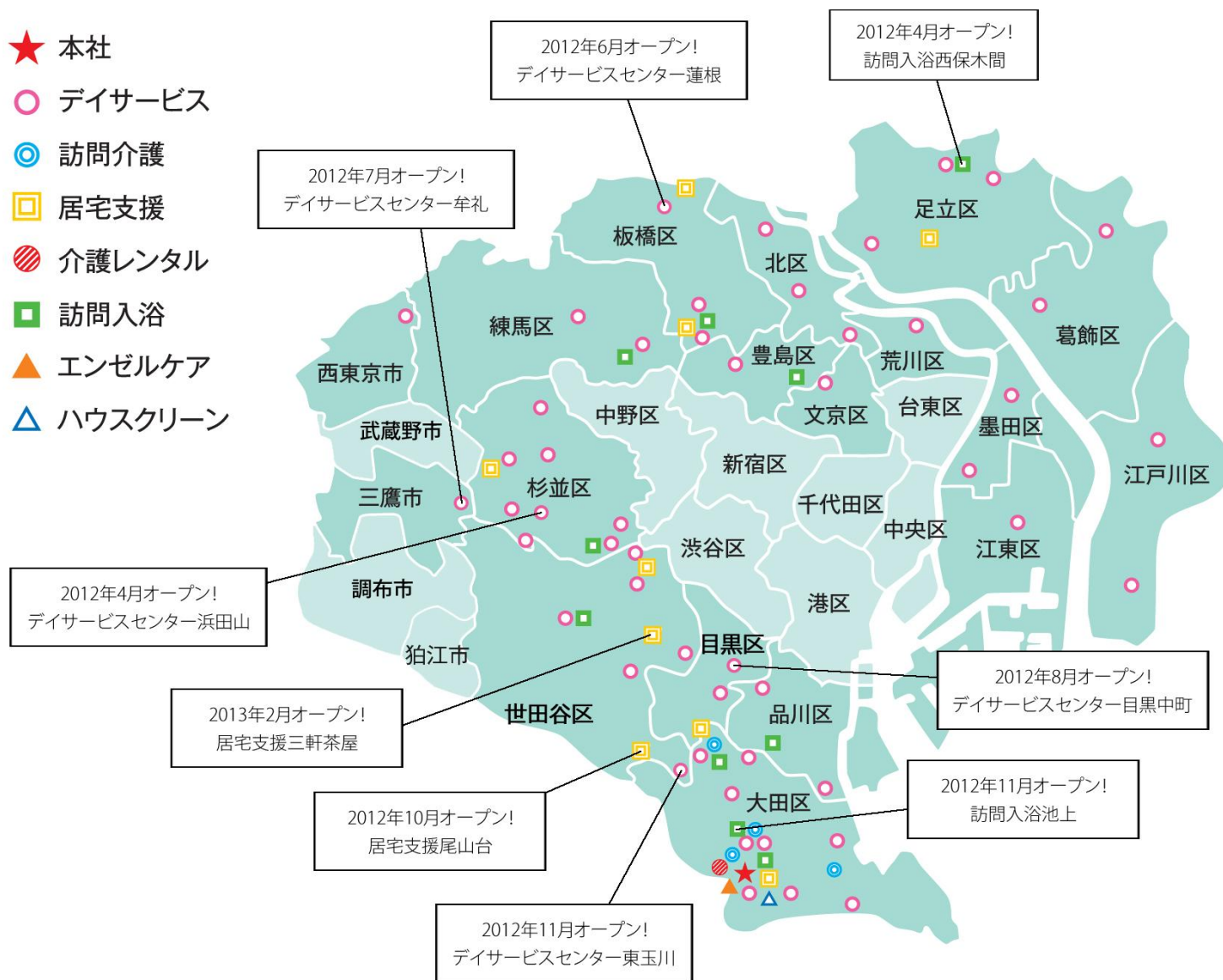


2013年3月時点の当社デイサービス 50店舗
○枠は、2009年4月以降に開設したデイサービス 16店舗

出所 : Terra Map

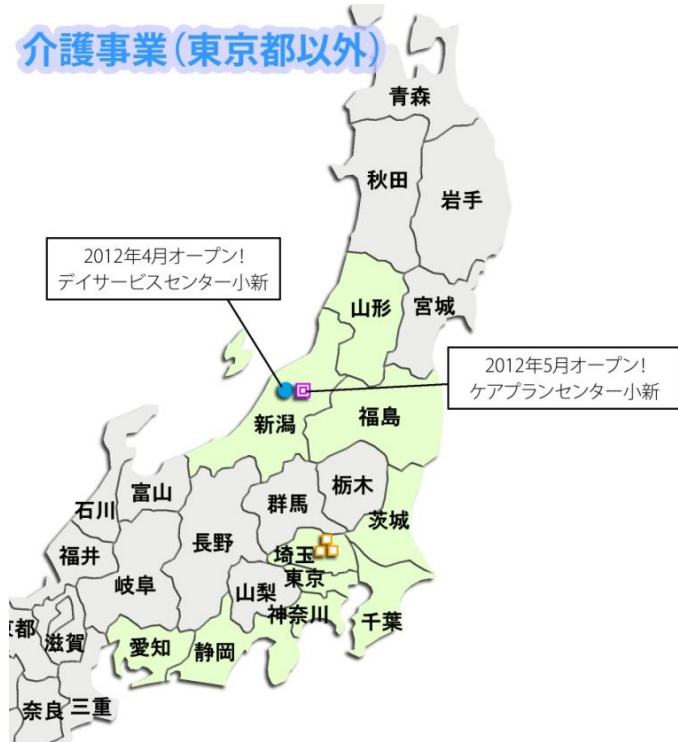
介護事業：東京都内拠点の現状（2013年3月31日現在）

- ★ 本社
- デイサービス
- ◎ 訪問介護
- 居宅支援
- ⊗ 介護レンタル
- 訪問入浴
- ▲ エンゼルケア
- △ ハウスクリーン



当社事業拠点の現状 (2013年3月31日現在)

介護事業(東京都以外)



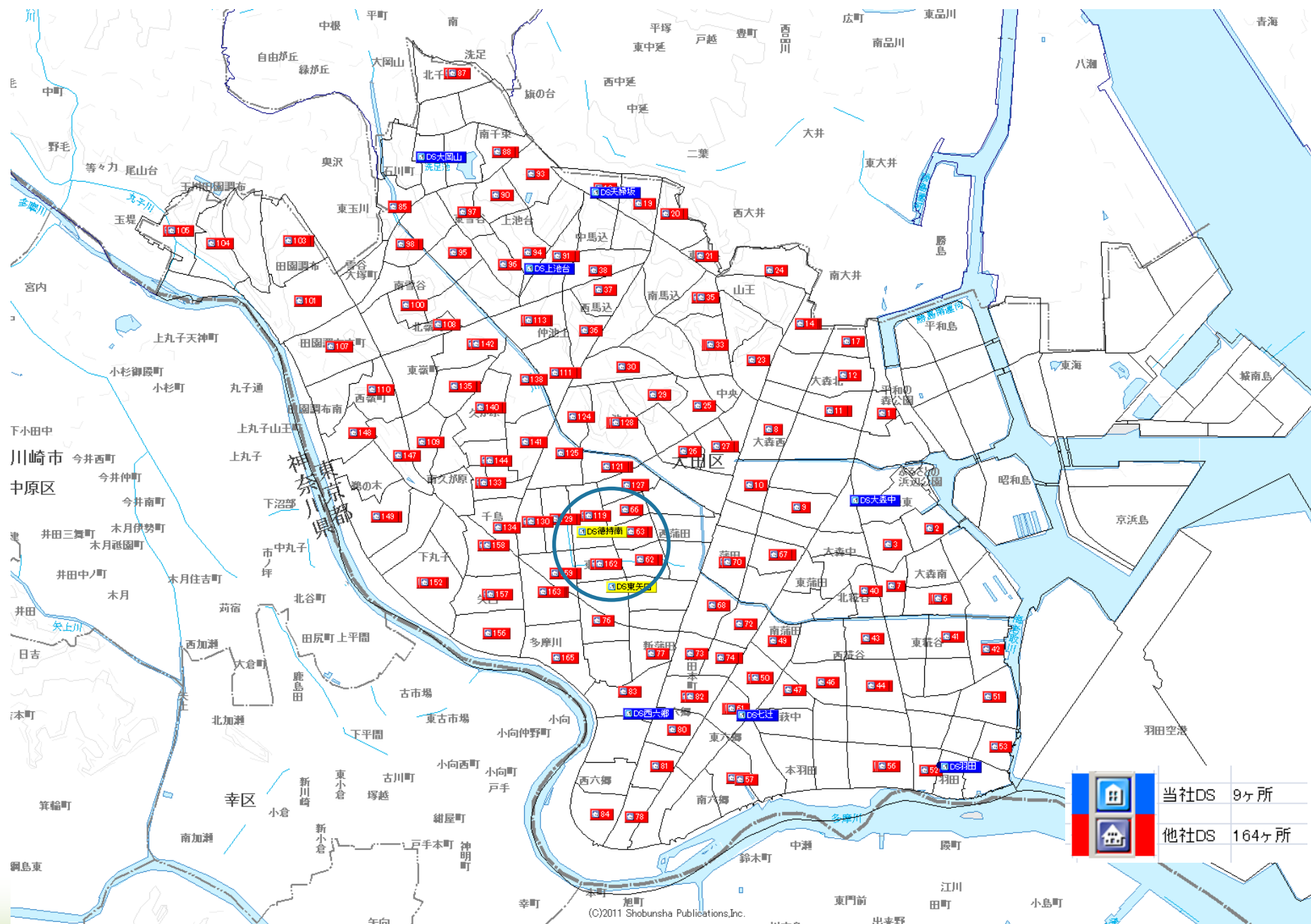
フォーライフ



エンゼルケア事業



大田区におけるデイサービス事業展開の現状





介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

13/3月期決算概要 14/3月期業績予想概要

13/3月期 決算サマリ (対前年同期比)

- 売上高： 対前期比 5.0%増収
 - デイサービスの新規出店、及び既存店の売上増
- 営業利益： 対前期比 8.4%増益
- 当期純利益： 対前期比 76.3%増益
 - 移転補償金などの特別利益の発生、及び減損などの特別損失の減少

(百万円)	12/3月期		13/3月期		対前期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
売上高	6,581	100.0%	6,912	100.0%	331	5.0%
売上総利益	1,195	18.2%	1,135	16.4%	△ 60	-5.1%
販売費及び一般管理費	832	12.7%	741	10.7%	△ 91	-11.0%
営業利益	363	5.5%	393	5.7%	30	8.4%
経常利益	352	5.4%	389	5.6%	36	10.5%
特別利益	0	0	59	0.9%	59	-
特別損失	65	1.0%	17	0.3%	△ 47	-72.9%
当期純利益	138	2.1%	244	3.5%	106	76.3%

13/3月期 決算サマリ (12-8-7付 修正予想対比)

- 売上高： 修正予想対比 0.7%増収
- 営業利益： 修正予想対比 10.5%増益
- 経常利益： 修正予想対比 14.5%増益
- 当期純利益： 修正予想対比 22.5%増益

(百万円)	13/3月期		13/3月期		修正予想対比	
	12-8-7付 修正予想	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
売上高	6,863	100.0%	6,912	100.0%	49	0.7%
営業利益	356	5.2%	393	5.7%	37	10.5%
経常利益	340	5.0%	389	5.6%	49	14.5%
当期純利益	200	2.9%	244	3.5%	44	22.5%

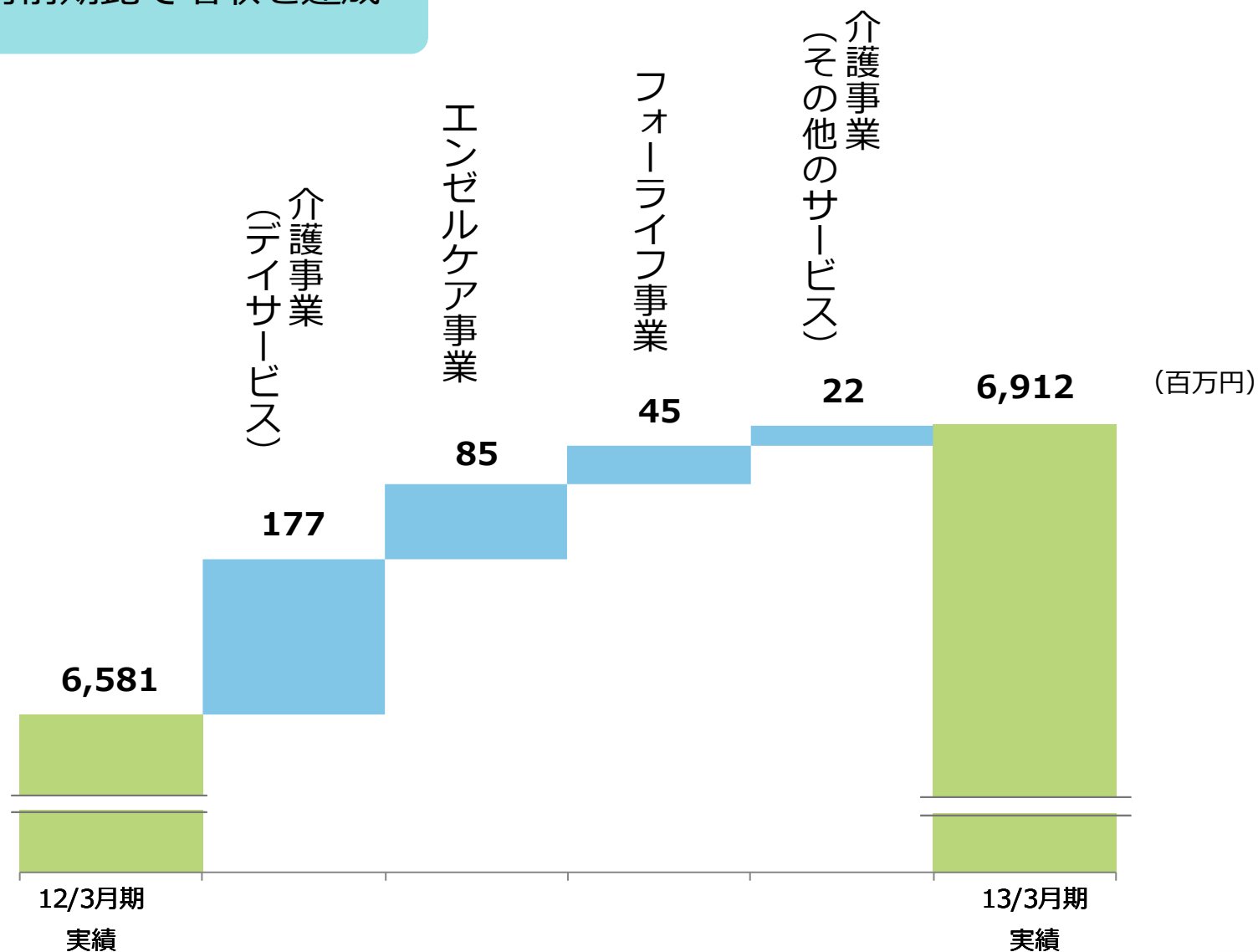
13/3月期 事業別業績概要

- 介護事業： 対前期比1.1%増益
- エンゼルケア事業： 対前期比1.3%増益
- フォーライフ事業： 対前期比32.3%減益（大宮公園第2の先行投資による）

(百万円)	12/3月期		13/3月期		対前期比	
	実績	対売上高 構成比	実績	対売上高 構成比	増減額	増減率
売上高	6,581	100.0%	6,912	100.0%	331	5.0%
介護事業	4,870	74.0%	5,063	73.3%	193	4.0%
エンゼルケア事業	1,389	21.1%	1,482	21.4%	92	6.6%
フォーライフ事業	320	4.9%	366	5.3%	45	14.2%
セグメント利益	1,001	15.2%	989	14.3%	△ 11	-1.2%
介護事業	525	10.8%	531	10.5%	5	1.1%
エンゼルケア事業	404	29.1%	409	27.6%	5	1.3%
フォーライフ事業	71	22.2%	48	13.2%	△ 23	-32.3%
調整額	△ 638	-9.7%	△ 596	-8.6%	42	-6.6%
営業利益	363	5.5%	393	5.7%	30	8.4%

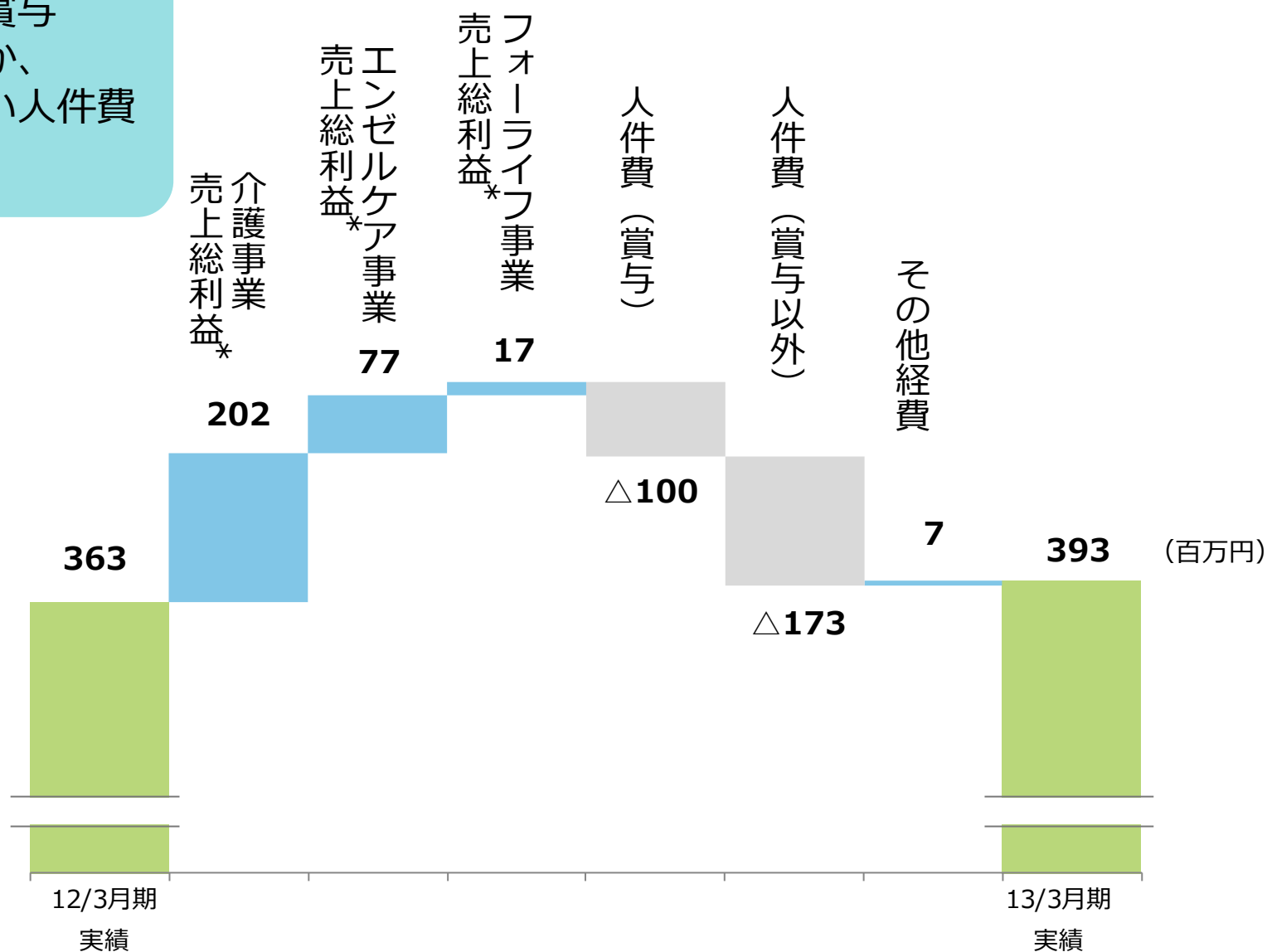
13/3月期 売上高の増減分析

各事業とも、対前期比で増収を達成



13/3月期 営業利益の増減分析

戦略的に進める賞与水準見直しのほか、事業所開設に伴い人件費が増加



*注意： 人件費を除いた売上総利益額です

13/3月期末 貸借対照表サマリ

(百万円)	12/3月期末		13/3月期末		対前期末比 増減額
	実績	構成比	実績	構成比	
流動資産	2,121	73.4%	2,376	76.2%	255
現金・預金	1,000	34.6%	1,165	37.4%	165
売掛金	1,001	34.7%	1,051	33.7%	49
固定資産	769	26.6%	742	23.8%	△ 27
有形固定資産	360	12.5%	357	11.4%	△ 3
無形固定資産	76	2.7%	52	1.7%	△ 23
投資その他の資産	332	11.5%	332	10.7%	0
資産合計	2,891	100.0%	3,118	100.0%	227
流動負債	1,520	52.6%	1,554	49.9%	34
買掛金	128	4.4%	152	4.9%	24
短期借入金	300	10.4%	300	9.6%	0
1年以内返済予定の 長期借入金	329	11.4%	222	7.1%	△ 106
固定負債	518	17.9%	487	15.6%	△ 30
長期借入金	321	11.1%	278	8.9%	△ 42
負債合計	2,038	70.5%	2,042	65.5%	3
株主資本	852	29.5%	1,076	34.5%	223
資本金	205	7.1%	205	6.6%	0
資本剰余金	138	4.8%	138	4.4%	0
利益剰余金	509	17.6%	733	23.5%	223
評価・換算差額等	△ 0	0.0%	△ 0	0.0%	0
純資産合計	852	29.5%	1,076	34.5%	224
負債・純資産合計	2,891	100.0%	3,118	100.0%	227

【ご参考】自己資本比率の推移

- 12/3月期末 29.5%
- 13/3月期末 34.5%

13/3月期 キャッシュ・フロー計算書サマリ

(百万円)	12/3月期 実績	13/3月期 実績	対前期比 増減額
税引前当期純利益	287	431	144
減価償却費	145	140	△ 5
売上債権の増減額	△ 78	△ 49	29
仕入債務の増減額	△ 2	24	26
その他	235	△ 99	△ 335
営業活動によるキャッシュ・フロー合計	588	446	△ 141
投資活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 127	△ 45	82
借入金の増減額	△ 58	△ 149	△ 90
配当金の支払額	△ 21	△ 20	0
その他	△ 52	△ 65	△ 13
財務活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 132	△ 235	△ 103
現金及び現金同等物の増減額	327	165	△ 162
現金及び現金同等物の期末残高	1,000	1,165	165
フリー・キャッシュ・フロー	460	401	△ 58

給与締日変更に伴う
未払金計上

■ 事業別事業所数の推移

(事業所数)	12/3月期末				13/3月期末				対前期末比 増減数
	新規	移転 統合	閉店	期末 事業所数	新規	移転 統合	閉店	期末 事業所数	
介護事業	4	1	1	92	10	3	1	101	9
通所介護サービス	3	1	0	49	3	3	1	51	2
うち、定員35人以上	1	1	0	8	0	2	0	10	2
うち、認知症対応型	0	0	0	2	1	0	0	3	1
訪問入浴サービス	0	0	0	11	2	0	0	13	2
その他サービス	0	0	1	12	3	0	0	15	3
エンゼルケア事業	0	0	0	17	2	0	0	19	2
フォーライフ事業	1	0	0	3	0	0	0	3	0

■ 事業別従業員数の推移

(人員数)	12/3月期末	13/3月期末	対前期末比 増減数
介護事業	857	870	13
エンゼルケア事業	153	171	18
フォーライフ事業	46	48	2
合計	1,056	1,089	33

デイサービス事業

- デイサービスセンター小新 【定員25名/一般型】 開設（4月）
- デイサービスセンター浜田山 【定員24名/認知症対応型】 開設（4月）
- デイサービスセンター蓮根 【定員55名/一般型】 統合・移転開設（6月）
- デイサービスセンター牟礼 【定員25名/一般型】 開設（7月）
- デイサービスセンター目黒中町 【定員35名/一般型】 移転開設（8月）
- デイサービスセンター東玉川 【定員44名/一般型】 移転開設（11月）

エンゼルケア事業

- CDC神奈川 開設（4月）
- エンゼルケア千葉南 開設（8月）

介護サービス別売上高とご利用件数の推移

- 事業所開設、効率化に向けた統廃合などにより、売上高、ご利用件数ともに増加

	11/3月期 実績			12/3月期 実績			13/3月期 実績		
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期
売上高【百万円】									
介護事業	2,306	2,282	4,588	2,431	2,440	4,871	2,557	2,508	5,065
通所介護	1,617	1,600	3,217	1,696	1,699	3,395	1,803	1,775	3,578
訪問入浴	462	461	923	504	503	1,007	516	489	1,005
その他	227	221	448	231	238	469	238	244	482
ご利用件数									
介護事業	225,308	222,745	448,053	244,255	243,440	487,695	250,412	245,703	496,115
通所介護	156,207	155,713	311,920	170,382	170,730	341,112	173,884	170,755	344,639
訪問入浴	34,083	33,891	67,974	36,561	34,741	71,302	37,301	35,343	72,644
その他	35,018	33,141	68,159	37,312	37,969	75,281	39,227	39,605	78,832

14/3月期 業績予想サマリ

- 事業所開設等による介護事業の増収、稼働率の更なる改善に伴うフォーライフ事業の増収の一方で、エンゼルケア事業は、前期比減収予想
- 下期に加速する事業所開設や賞与見直しを含めた人件費の増加等により、対前期比で営業利益率が低下（5.7%→4.2%）

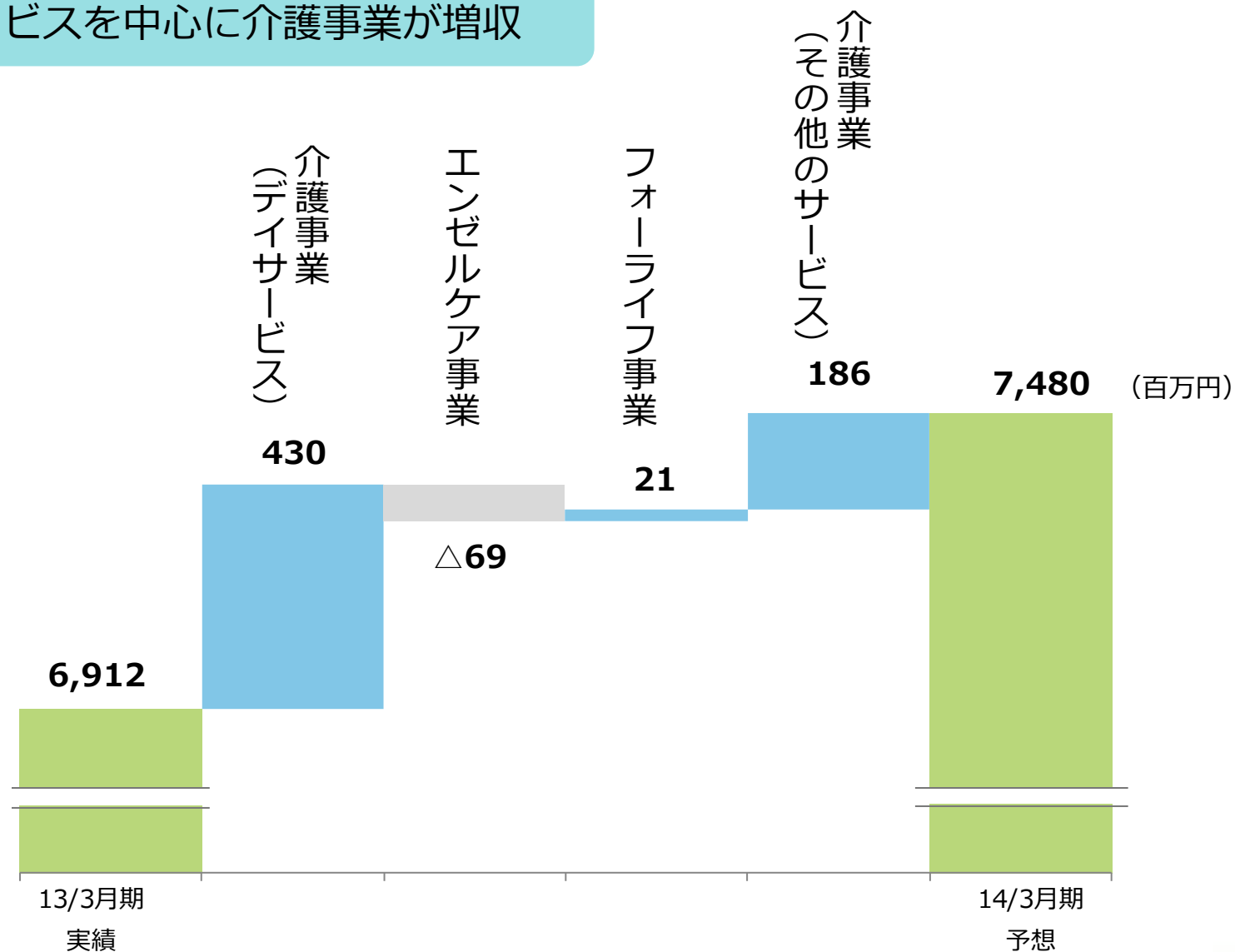
【ご参考】

	(単位)	13/3月期			14/3月期			対前期比	
		13/3月期 上期実績	13/3月期 下期実績	13/3月期 通期実績	14/3月期 上期予想	14/3月期 下期予想	14/3月期 通期予想	増減額	増減率
売上高	(百万円)	3,402	3,510	6,912	3,653	3,827	7,480	567	8.2%
介護事業	(百万円)	2,557	2,506	5,063	2,826	2,853	5,680	616	12.2%
エンゼルケア事業	(百万円)	661	821	1,482	636	775	1,412	△69	-4.7%
フォーライフ事業	(百万円)	183	182	366	190	197	388	21	6.0%
営業利益	(百万円)	224	169	393	149	168	317	△76	-19.4%
経常利益	(百万円)	223	166	389	144	163	307	△82	-21.2%
当期純利益	(百万円)	149	95	244	82	93	175	△69	-28.6%
主要拠点数									
デイサービス	(拠点)	51	51	51	52	57	57	6	11.8%
エンゼルケア	(拠点)	18	19	19	22	22	22	3	68.4%
フォーライフ※	(拠点)	3	3	3	3	3	3	0	0.0%

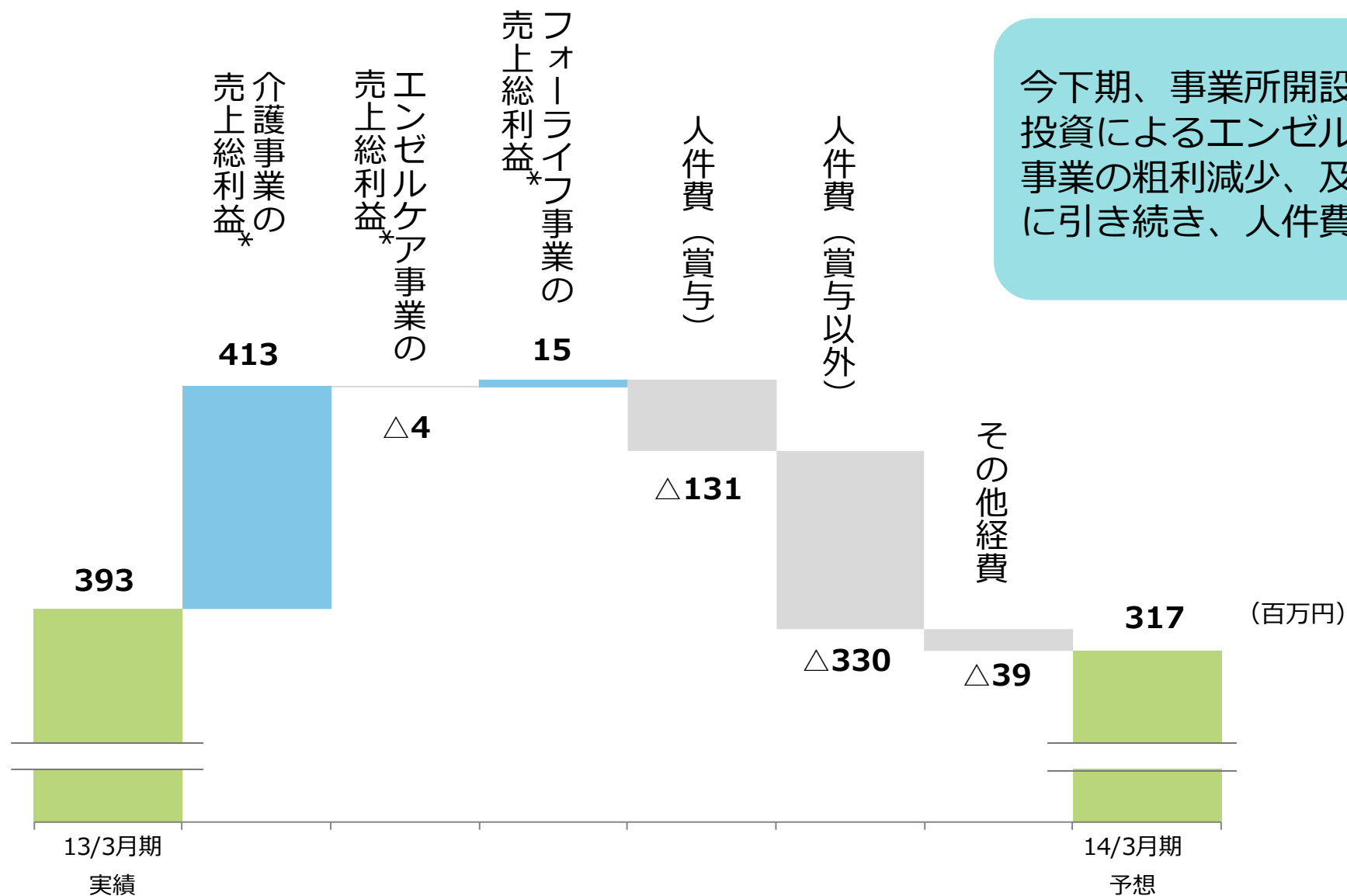
※ 特定施設入居者生活介護の認可を受けております

14/3月期 売上高予想の増減分析

前期の事業所統廃合や今期開設事業所の効果により、デイサービスを中心に介護事業が増収



14/3月期 営業利益予想の増減分析



今下期、事業所開設の先行投資によるエンゼルケア事業の粗利減少、及び前期に引き続き、人件費が増加

*注意： 人件費を除いた売上総利益額です



ご清聴ありがとうございました。



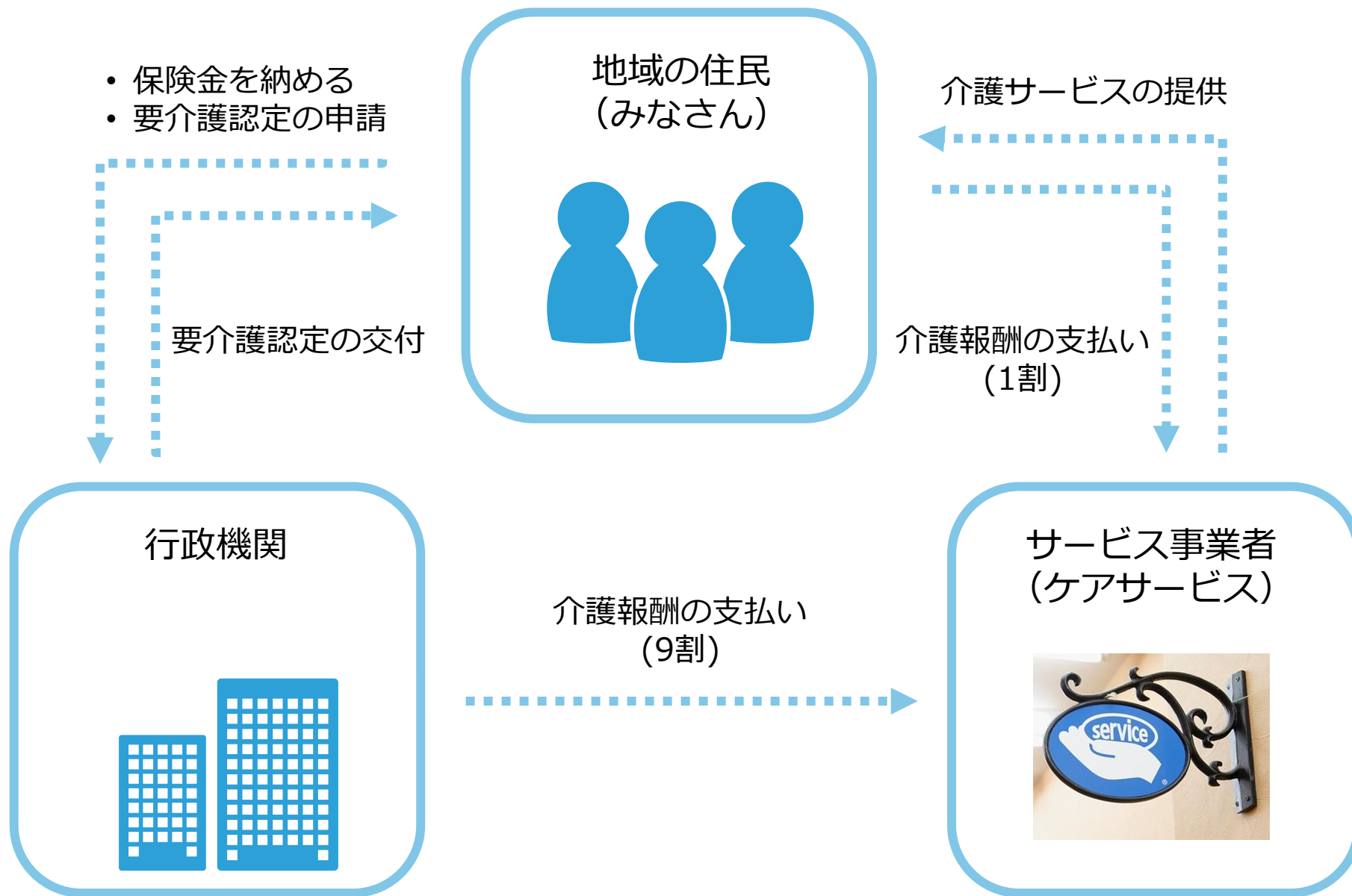
介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

参考資料

【ご参考】 介護保険の構造



【ご参考】介護サービス種別名と略称

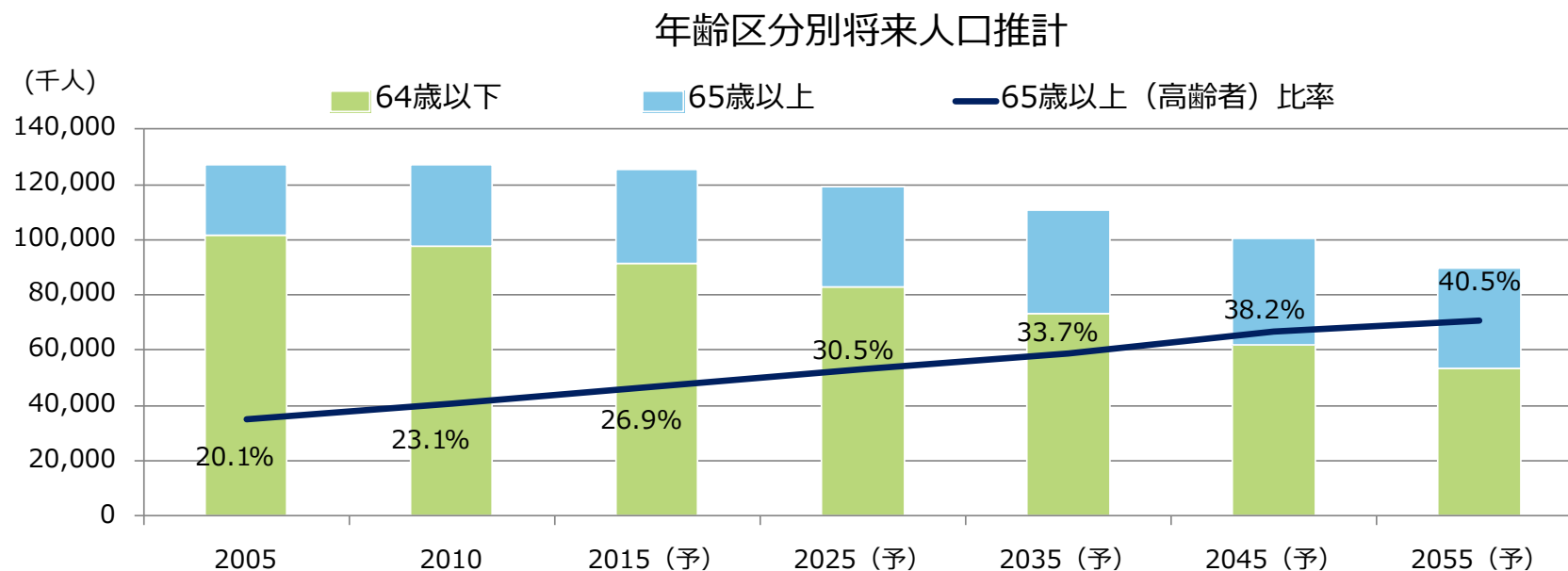
区分	サービス種別	略称(一部、略称なし)
居宅サービス	訪問介護	訪問介護
	訪問入浴介護	訪問入浴
	訪問リハビリテーション	訪問リハビリテーション
	居宅療養管理指導	療養管理
	通所介護	デイサービス
	通所リハビリテーション	デイケア
	短期入所生活介護	ショートステイ
	短期入所療養介護	ショートステイ
	特定施設入居者生活介護	特定施設
	福祉用具貸与	福祉用具
	特定福祉用具販売	福祉用具販売
住宅改修	住宅改修	
地域密着型サービス	夜間対応型訪問介護	夜間対応型
	認知症対応型通所介護	認知症デイサービス
	小規模多機能型居宅介護	小規模多機能
	認知症対応型共同生活介護	グループホーム
	地域密着型特定施設入居者生活介護	地域密着特定施設
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	地域密着特養
マネジメント	居宅介護支援	ケアマネジメント
施設入所サービス	介護老人福祉施設	特別養護老人ホーム
	介護老人保健施設	老人保健施設
	介護療養型医療施設	介護療養病床

【ご参考】 高齢者人口の推移

- 2015年以降、高齢人口が大きく拡大し、2055年時点では、65歳以上の高齢者比率が40%を超える模様

当社の見方

団塊世代に介護人口が拡大する2015年前後から、介護業者が選択される時代に入り、競争が激化すると想定



資料：2005年は総務省「国勢調査」、2010年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成18年12月推計）」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果

出所：平成23年版 高齢社会白書

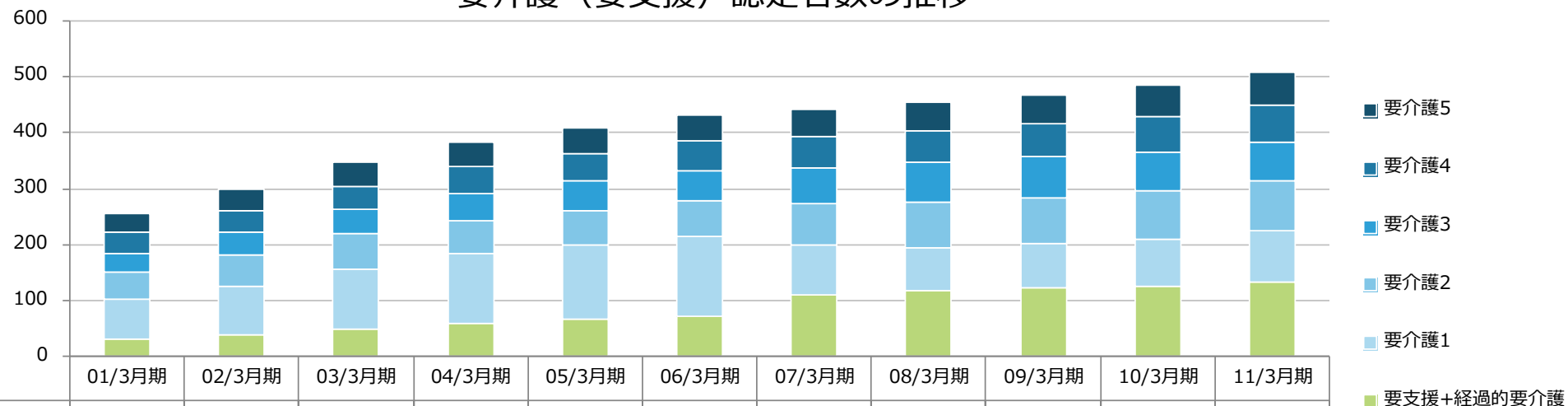
(注) 2005年の総数は年齢不詳を含む。

【ご参考】 要介護認定者数の推移

■ 高齢化の進展、介護保険制度の浸透に伴い、要介護認定者数も中長期的に拡大

(単位：万人)

要介護（要支援）認定者数の推移

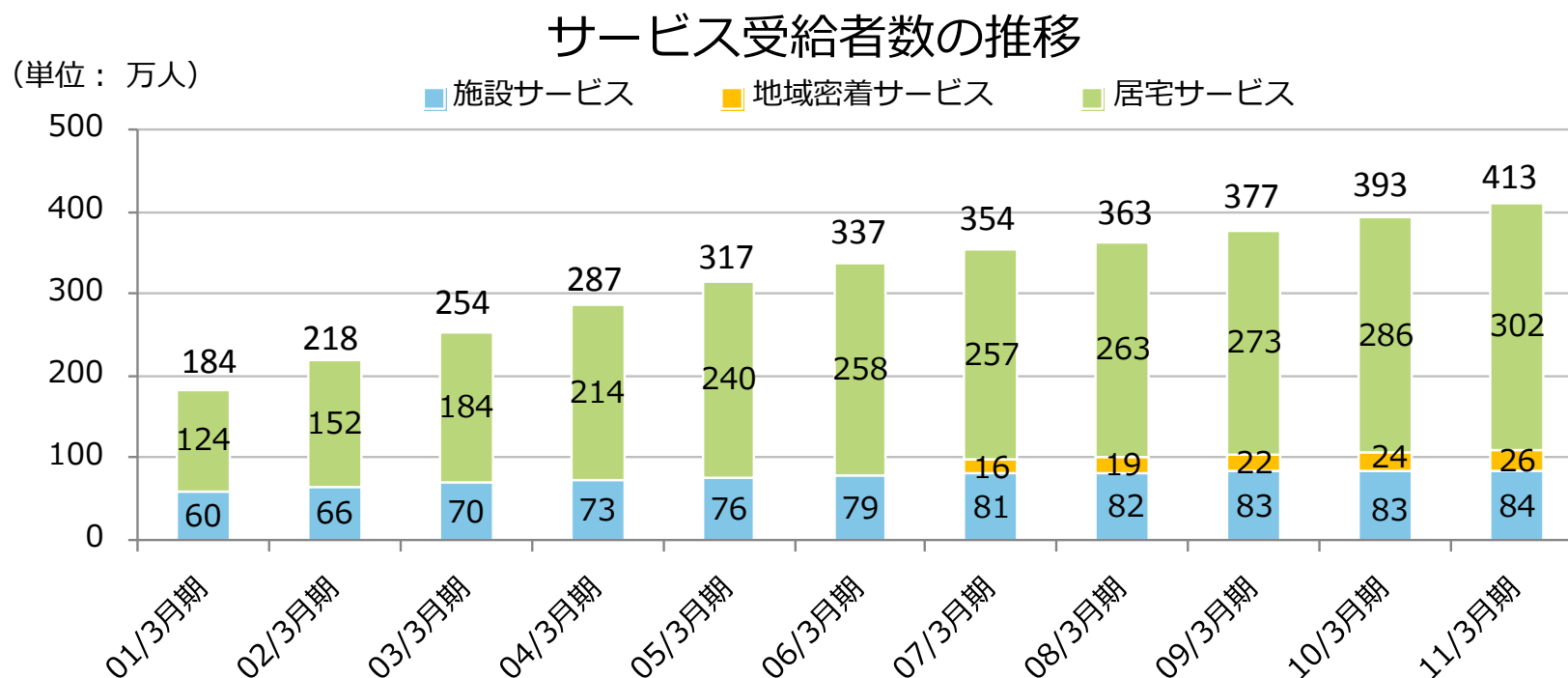


	01/3月期	02/3月期	03/3月期	04/3月期	05/3月期	06/3月期	07/3月期	08/3月期	09/3月期	10/3月期	11/3月期
要介護5	34	38	41	45	46	46	49	50	51	56	59
要介護4	36	39	42	47	49	52	54	57	59	63	64
要介護3	35	39	43	49	52	55	64	71	74	71	70
要介護2	48	56	64	60	61	64	75	80	82	85	90
要介護1	70	87	106	124	133	142	90	77	78	85	91
要支援+経過的要介護	32	39	50	59	67	72	109	118	123	125	133

出所：平成22年度 介護保険事業状況報告

【ご参考】 サービス受給者数の推移

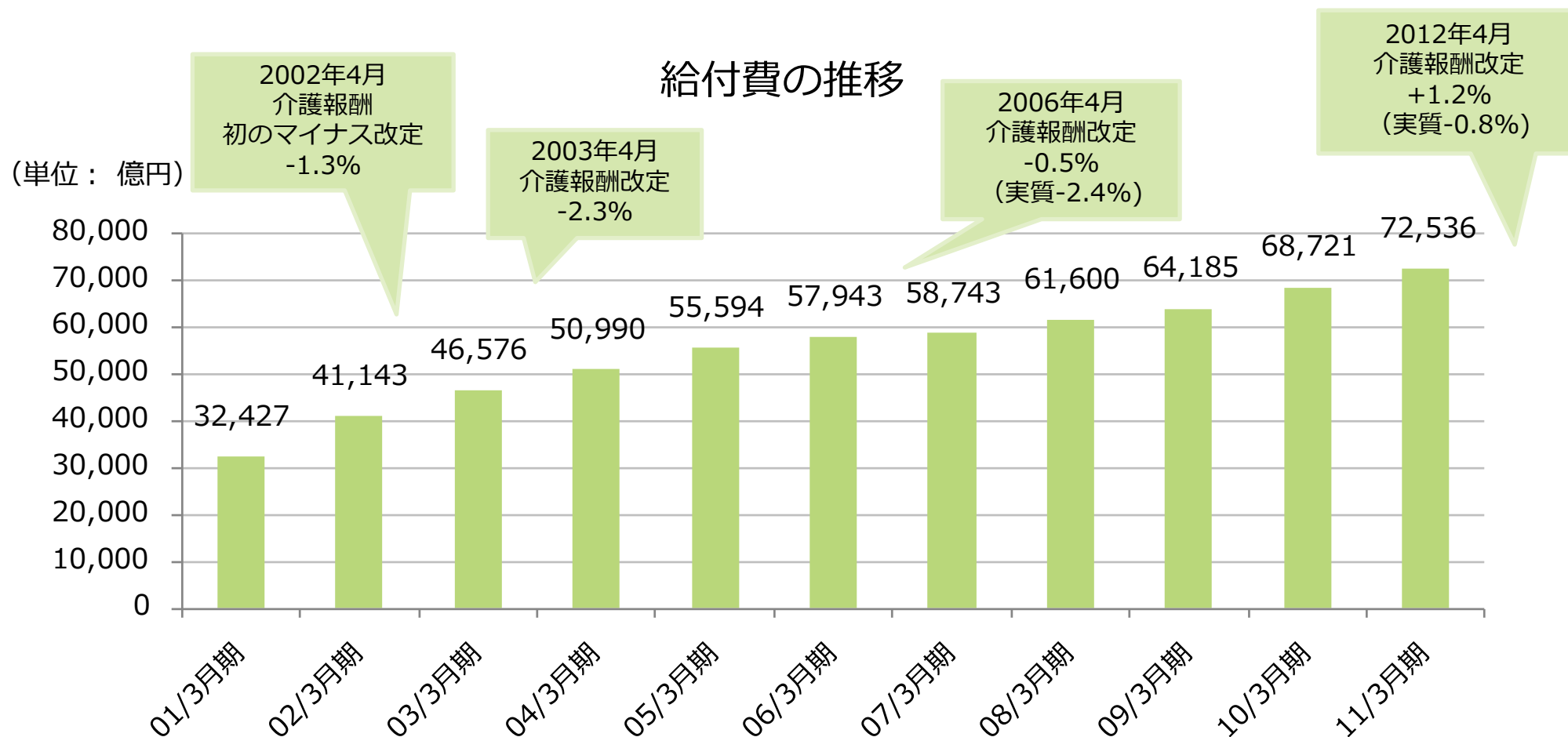
■ 高齢化に伴い、重要度を増す居宅サービス、地域密着サービス



出所：平成22年度 介護保険事業状況報告

【ご参考】給付費と介護報酬引き下げの推移

■ 給付費拡大に伴い、改定に際し介護報酬の引き下げが進む



出所：平成22年度 介護保険事業状況報告を基に作成

【ご参考】 サービス種類別・地域区分別の1単位の単価

サービス種類 ※ 単位：円 旧介護保険制度による単価（単位：円）	特別区	特甲地	甲地	乙地	その他
●療養管理 ●福祉用具	10				
●訪問介護 ●訪問入浴 ●夜間対応型 ●ケアマネジメント ●介護予防支援	11.05	10.7	10.42	10.35	10
●訪問看護 ●訪問リハビリテーション ●デイケア ●認知症デイサービス ●小規模多機能	10.83	11.55	10.33	10.28	
●デイサービス ●ショートステイ ●特定施設 ●グループホーム ●地域密着特定施設 ●地域密着特養 ●特別養護老人ホーム ●老人保健施設 ●介護療養病床	10.68	10.45	10.27	10.23	

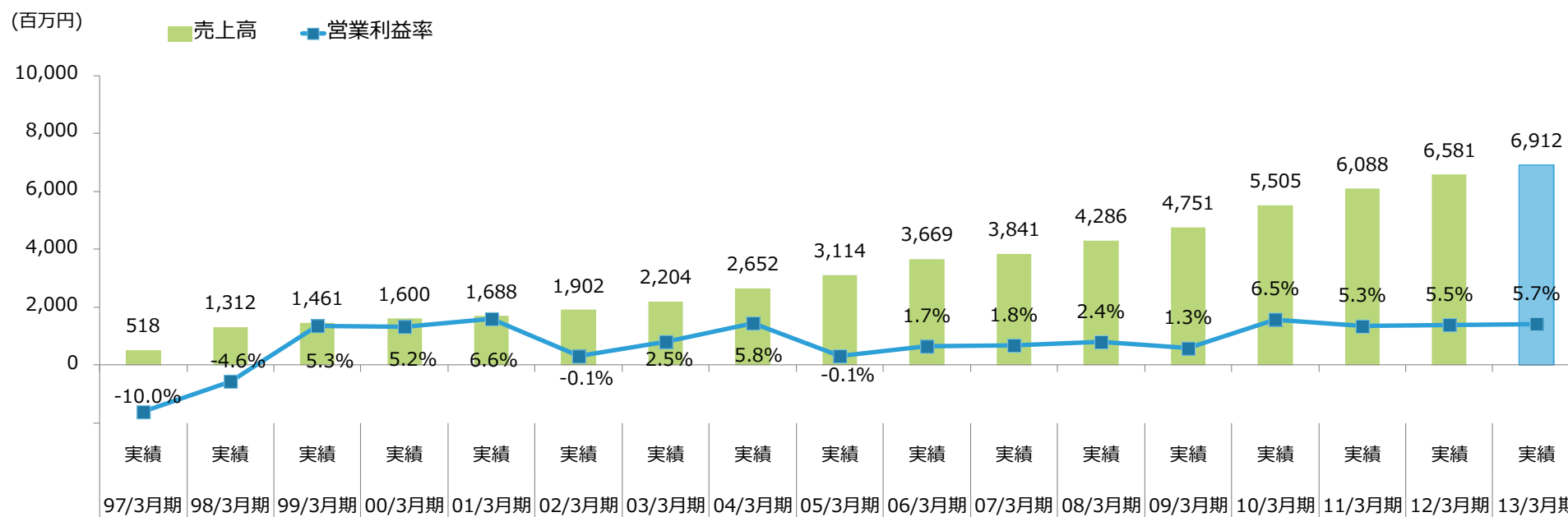
サービス種類 ※ 2012年度改正による単価（単位：円）	1級地	2級地	3級地	4級地	5級地の2	5級地	6級地の2	6級地	その他
●療養管理 ●福祉用具	10								
●訪問介護 ●訪問入浴 ●夜間対応型 ●ケアマネジメント ●介護予防支援 ●訪問看護 ●定期巡回・随時対応型	11.26	11.05	10.84	10.7	10.63	10.42	10.35	10.21	10
●訪問リハビリテーション ●デイケア ●認知症デイサービス ●小規模多機能 ●複合型サービス	10.99	10.83	10.66	10.55	10.5	10.33	10.28	10.17	
●デイサービス ●ショートステイ ●特定施設 ●グループホーム ●地域密着特定施設 ●地域密着特養 ●特別養護老人ホーム ●老人保健施設 ●介護療養病床	10.81	10.68	10.54	10.45	10.41	10.27	10.23	10.14	

※ サービス種類については、介護予防サービスのある居宅サービス及び地域密着型サービスは介護予防サービスを含む。

出所：介護保険サービス 指定基準と介護報酬 平成24年度改正対応を基に作成

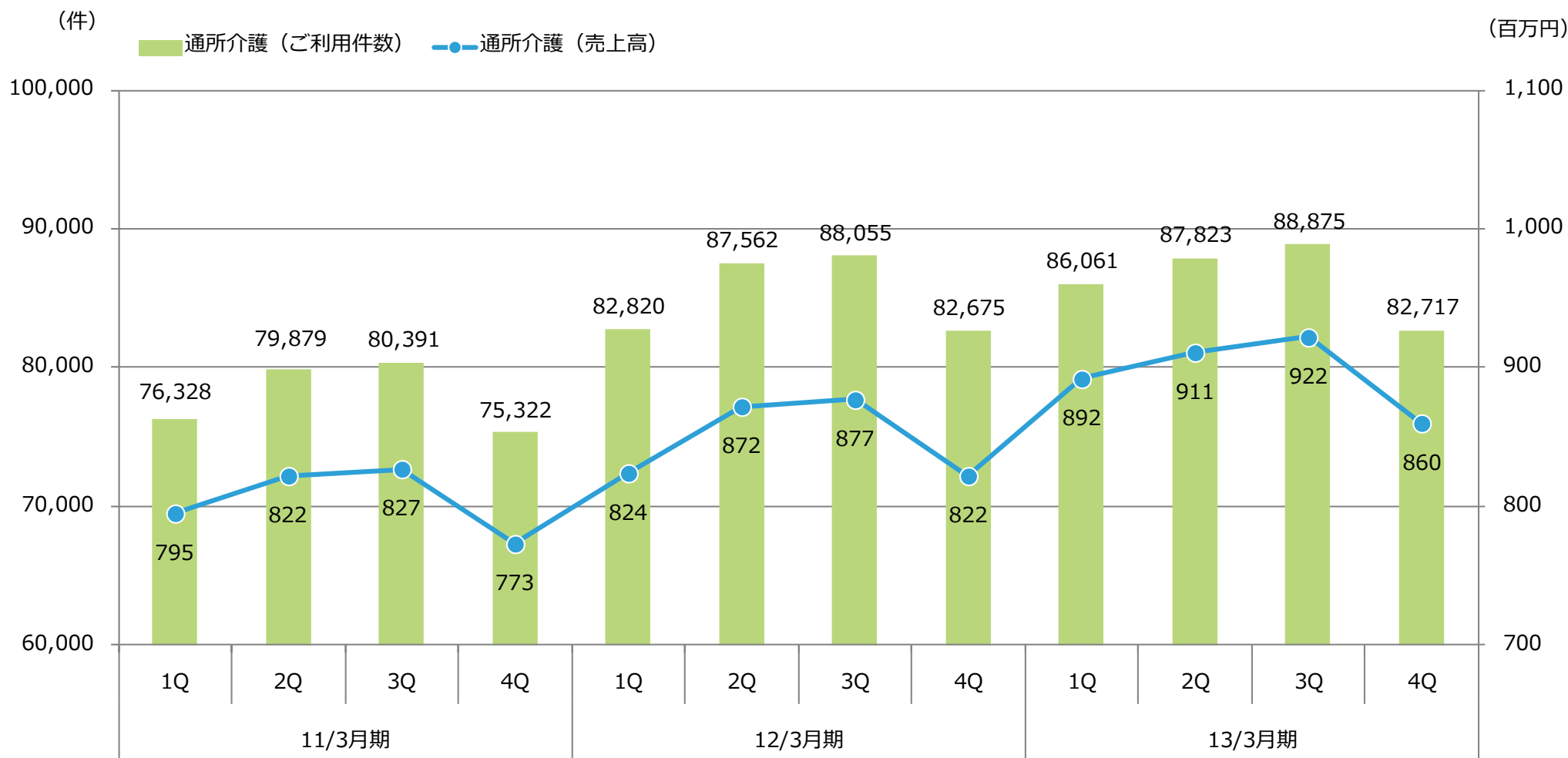
【ご参考】当社の業績推移と主な沿革

- 1970年 寝たきり老人などの布団の消毒乾燥を行う寝具乾燥事業で創業
- 1983年 高齢者福祉のための介護サービスを目的とした介護部門を創設
- 1990年 葬儀におけるエンゼルケアサービスを始動
- 1991年 訪問介護サービス、訪問入浴サービスのための株式会社ケアサービス設立
- 1992年以降、大田区を皮切りに首都圏を中心に、居宅介護支援事業所、デイサービスセンター、サービス付き高齢者向け住宅（フォーライフ）などを開設



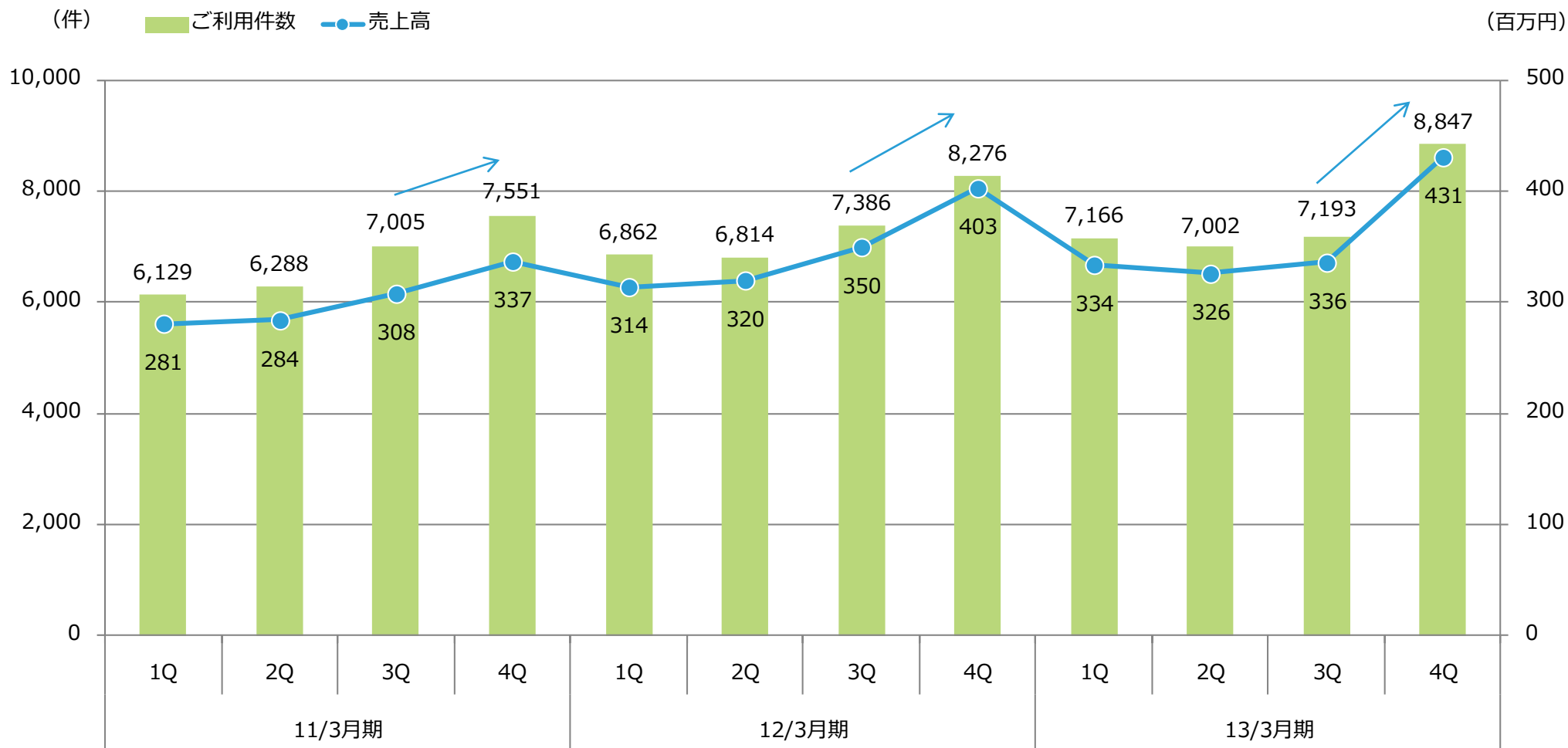
【ご参考】介護事業（通所介護）：ご利用件数の推移

介護事業（通所介護） ご利用件数の推移



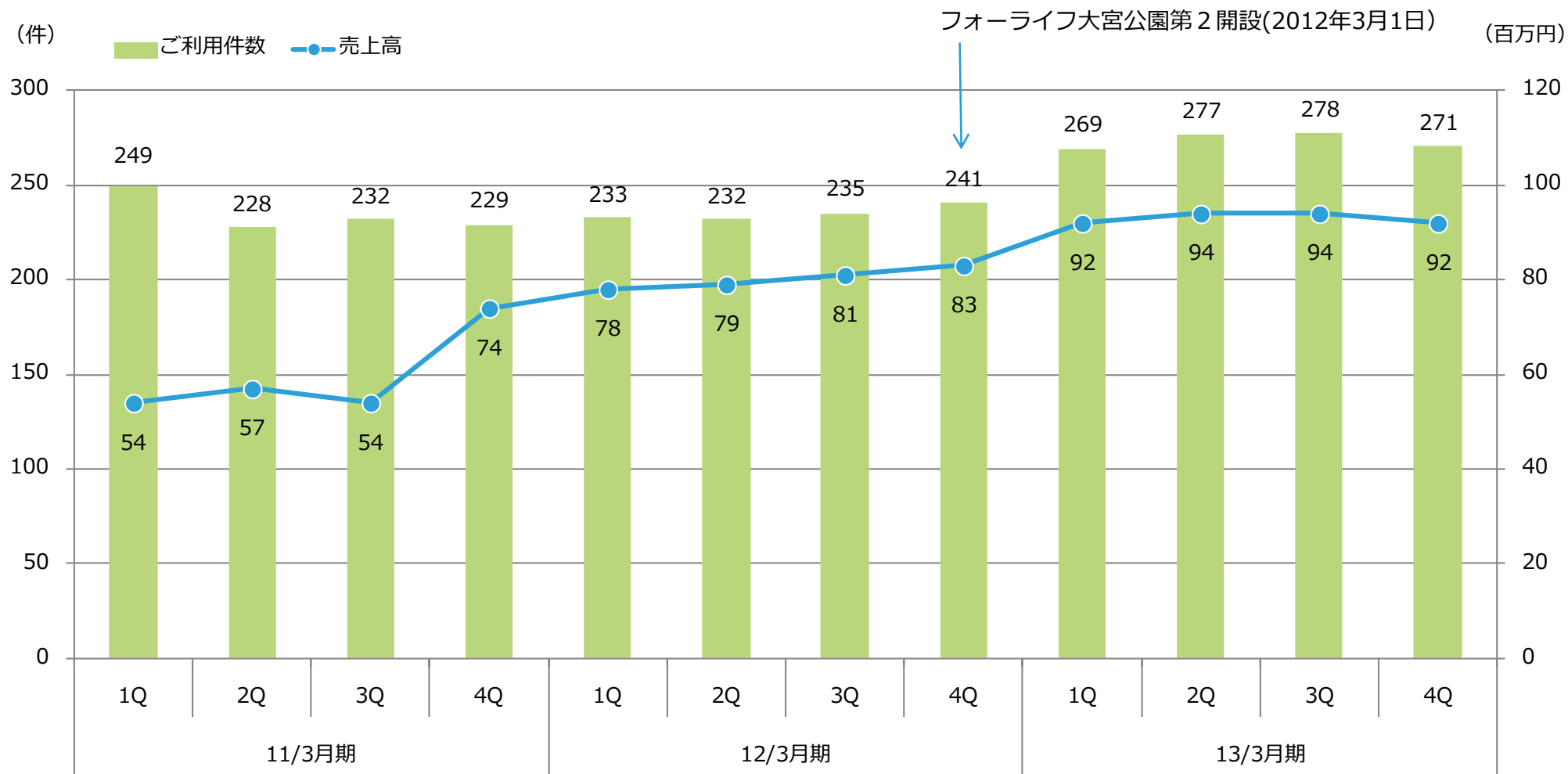
【ご参考】エンゼルケア事業：ご利用件数の推移

エンゼルケア事業 ご利用件数の推移



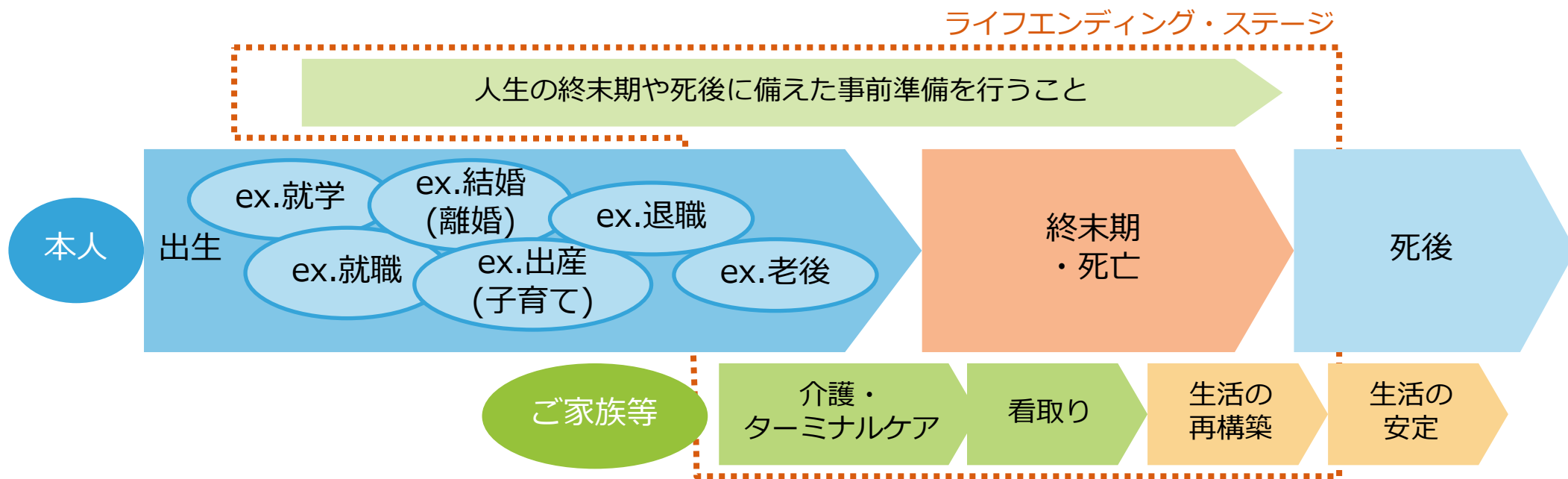
【ご参考】フォーライフ事業：ご利用件数の推移

フォーライフ事業 ご利用件数の推移



安心と信頼のある「ライフエンディング・ステージ」の創出に向けたケアサービスの取り組み

- お客様一人ひとりのQOL (Quality of Life : 人生や生活の質) の維持・改善を図るとともに、「ライフエンディング・ステージ」に向けての準備のための啓発
- デイサービスセンターを核とした地元密着型のコミュニティ作り



出所：経済産業省

ライフエンディング・ステージとは

2011年8月、安心と信頼のある「ライフエンディング・ステージ」の創出に向けて～新たな「絆」と生活に寄り添う「ライフエンディング産業」の構築～と題する報告書を経済産業省が公表し、基盤整備に向けた取り組みが進められています。

介護事業、エンゼルケア事業の双方を持つ当社の強みを活かした新規事業への取り組み

「心豊かな人生を」「そして感動の旅立ち」の市場をつなぐ事業モデルを構築

高齢化の進捗とともに
拡がるサポート領域
重要となる通所介護サービスの進化

生前準備支援

- ・生活支援サポート
(ハウスクリーン・介護用具貸与・見守りサービス等)
- ・エンディングノート(元気なうちから準備)
- ・葬儀相談(自分の求める形での葬儀)

居宅支援(介護の相談窓口)

デイサービス(通常/認知症)

訪問入浴

訪問介護

グループホーム・
多機能等

サービス付き高齢者向け住宅
(フォーライフ)

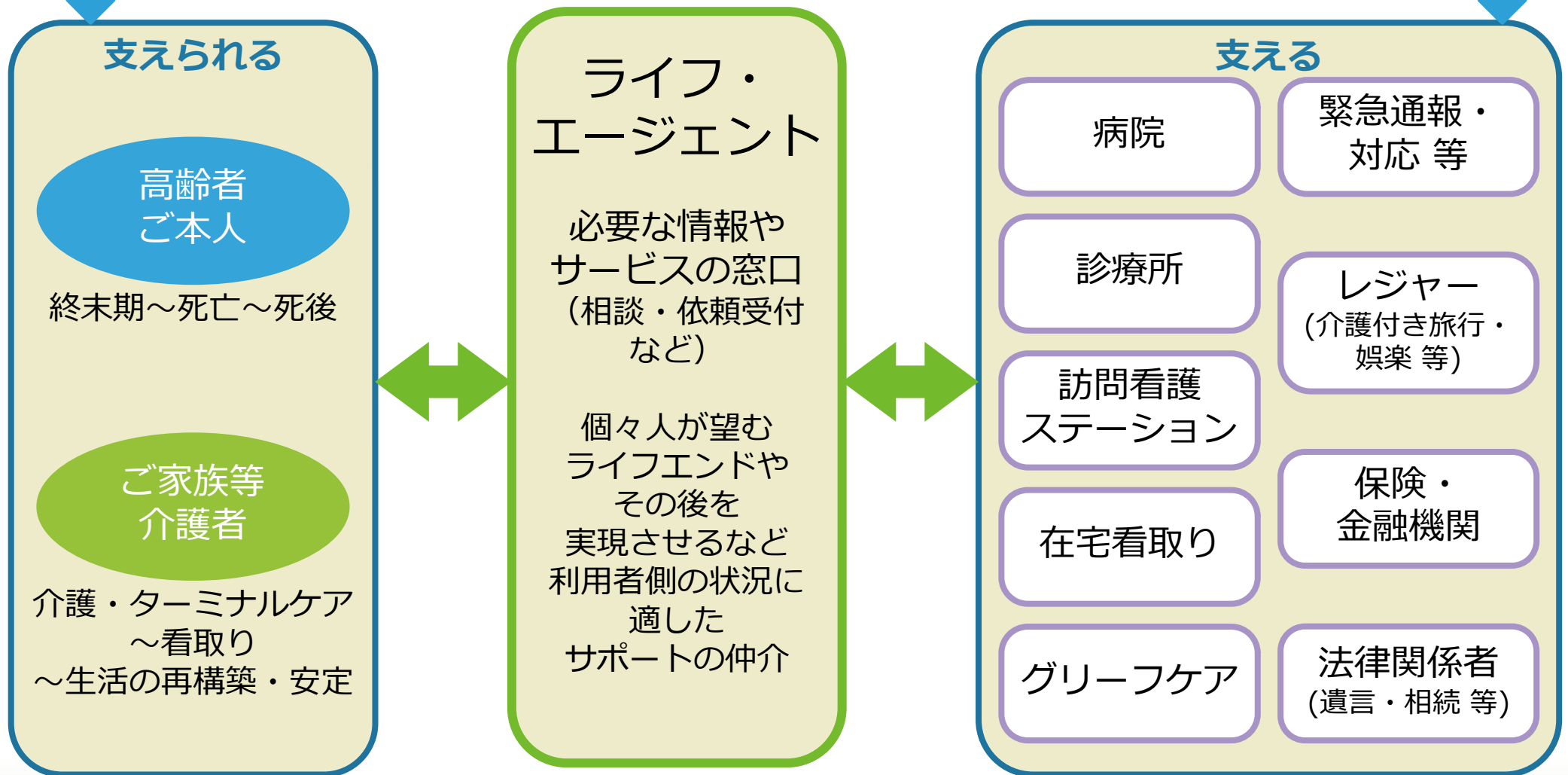
心豊かな人生を (介護事業)

介護の到達点
～感動の旅立ち～
「湯灌サービス」
「お化粧品サービス」

旅立ち後の支援
～残されたご家族に～
「遺品整理サービス」
「遺品供養サービス」
「ハウスクリーン
サービス」

そして感動の旅立ち (エンゼルケア事業)

当社と繋がるすべての方々の「豊かなくらし」と「安心できる未来」のために
価値ある価格で充実したサービスを提供



本資料のいかなる情報も、弊社株式購入や売却などを勧誘するものではありません。

本資料に記載されている業績予想及び将来の予測等に関する記述は、資料作成時点での入手された情報に基づき弊社で判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おき下さい。

お問い合わせ先

株式会社ケアサービス 経営企画本部

TEL 03-5713-1611

E-mail ir@ care.co.jp